

消 防 団

本市の消防団は、昭和22年4月の消防団令公布と同時に団員定数1,413名で発足。昭和23年3月7日には改めて自治体消防の機関となりました。その後、幾多の組織改革を行い、昭和31年10月には天応町・昭和村・郷原村と合併、平成15年4月1日に下蒲刈町と、平成16年4月1日に川尻町と、平成17年3月20日には音戸町・倉橋町・蒲刈町・安浦町・豊浜町・豊町と合併、平成21年4月1日に分団再編が完了し、1本部、5方面隊、37分団となりました。平成31年4月1日に川尻西・東分団が統合し、現在の消防団組織となっています。

◎ 消防団の組織と人員等

1本部，5方面隊，36分団

令和3年4月1日現在

方面隊	地区隊(分団名)	実員(人)	装備(台)		
			消防ポンプ車	小型動力ポンプ 付積載車	指揮車他
	呉市消防団本部	36	—	—	3
呉	呉東(大和,本通分団)	114	—	8	—
	呉中央(中央,湾岸分団)	77	—	6	—
	呉北(昭和,天応分団)	107	—	6	—
広	広西(阿賀,大冠,広西,広北,郷原分団)	155	—	13	—
	広東(広中央,広東,広南,仁方分団)	140	—	13	—
安芸	下蒲刈(下蒲刈分団)	65	1	5	—
	蒲刈(蒲刈向,蒲刈中央,蒲刈大浦分団)	85	—	7	—
	豊浜(豊浜分団)	67	—	7	—
	豊(豊分団)	113	—	10	—
安川	川尻(川尻分団)	70	—	9	—
	安浦(安浦三津口,安浦内海,安浦野路, 安浦北,安浦安登分団)	206	—	14	—
音倉	音戸(瀬戸,音戸東,波多見,音戸南,音戸西分団)	238	—	19	1
	倉橋(倉橋西,倉橋北,倉橋東,倉橋南分団)	217	—	18	—
合 計		1,690	1	135	4